

## 条例改正

### ■国民健康保険条例の一部改正

緊急の少子化対策として、出産育児一時金を4万円増額する特例を定めるため、関係条例を改正するものです。

### ■農業集落排水処理施設等の設置及び管理に関する条例の一部改正

佐屋・立田地区の農業集落排水処理施設の使用料の世帯員算定基準日を、毎年度4月1日から毎月1日に変更するものです。

## 指定管理者の指定

公の施設の指定管理者を指定するものです。

#### 施設名

佐屋老人福祉センター

「湯の花の里」  
佐屋デイサービスセンター

#### 指定管理者

株式会社 福祉の里

#### 指定期間

平成22年4月1日から

平成27年3月31日まで

#### 施設名

佐織老人福祉センター

佐織デイサービスセンター

#### 指定管理者

株式会社 サンケア

#### 指定期間

平成22年4月1日から

平成27年3月31日まで

## 平成21年度 補正予算

### ■一般会計補正予算

補正額 6億9千71万2千円  
総額 202億307万2千円

#### 主な内容

インフルエンザ感染防止に関する備品や、小中学校におけるパソコン教室関係の備品等の購入費、子育て応援特別手当支給事業費、各種補助金などです。

#### 質疑

今回の補正予算は、国の第2次補正予算の経済危機対策として交付される、地域活性化・経済危機対策臨時交付金などを財源とするもの。民主党を中心とする連立政権が発足しようとしているが、財源4億8千万円が予定どおり交付されるのか。

#### 答弁

今後どういった形で地方自治体の方に示されてくるのか、具体的なものはまだ示されていない。仮に一部凍結とか、

見直しが図られれば、市としても検討を一部加える必要が出てくる可能性があるかもしれない。今後の動向を見て判断をしていく必要がある。

#### 質疑

新型インフルエンザ対策費について、1千111万9千円計とされているが、その内訳は、小学校、中学校、高校や図書館、4庁舎などの公共施設の対応はどのようなのか。

#### 答弁

内訳は、児童福祉費の母子通園費で13万8千円。加湿器を2台、施設の消毒液、熱さまシートなど。

保育園費で595万円。保育園、児童館に加湿器106台。公立保育園4園に消毒液、熱さまシートなど。  
予防費の医薬材料費で60万7千円。マスクや消毒液。消防本部の常備消防費の消耗品費で254万1千円。

幼稚園費の教育振興費で188万3千円。幼稚園に対する加湿器35台。

公共施設の対応の状況については、小・中学校を初め、市

内の各公共施設で、インフルエンザ予防のために、マスクの配布、手指消毒液の配布を行っている。今後も、園児や児童・生徒にうがい・手洗いを励行するとともに、マスクや手指の消毒液等の配布を行う。

#### 質疑

女性特有のがん検診の対象者が、今回5年ごとに年齢が区切られたが、その理由は。また、対象者には検診の案内が送付されるのか。他のがん検診と同様に検診を受けることができるのか。

#### 答弁

国の平成21年度の緊急経済対策で実施する。5年刻みについては、受診の勧奨を行い、これまで検診機会がなかった方にもこの制度の中で受診を促すという施策。

個別に案内通知文とともに検診手帳、無料クーポン券を送付する。そのクーポン券で受診してもらう。

2年に1回の受診は、今までどおり市の検診事業で受けとらえる。